

C++のRTC作成用テンプレートにDEB/RPMパッケージ作成機能を追加する

2016/09/07 18:54 - n.kawauchi

ステータス:	終了	開始日:	2016/09/07
優先度:	通常	期日:	
担当者:	ga	進捗率:	100%
カテゴリ:		予定工数:	0.00時間
対象バージョン:	RELEASE_1_2_0		
説明			
<ul style="list-style-type: none"> ImageProcessingの各RTCは手動でこの機能を追加している CMakeでのDEB/RPMパッケージ作成手順 上記の手順では、DEB/RPMの切り替えはCMakeLists.txtの修正が必要となっている パッケージタイプを自動で判定する仕組みは、下記チケットにてCMakeLists.txtへ追加する予定 #3584 上記の機能全てをテンプレートに組み込む 			
関連するチケット:			
関連している RTC Builder - 整備 #3993: C++のRTC作成用テンプレートを整備する		終了	2017/03/24

履歴

#1 - 2017/02/21 11:06 - n.kawauchi

- ファイルCMakeLists.txt-diff.htm を追加
- ファイルsrc_CMakeLists.txt-diff.htm を追加
- ファイルinclude_CMakeLists.txt-diff.htm を追加
- ファイルidl_CMakeLists.txt-diff.htm を追加
- 担当者を ga にセット
- 対象バージョンを RELEASE_1_2_0 にセット

- テンプレートの修正に関して、r687との差分を示すhtmlファイルを添付しました
- htmlの画面左：CMakeLists.txt で示している方が修正後の設定です
- 画面右：CMakeLists_rtc.txtは、r687から生成したビルダーの設定です
- PROJECT_MAINTAINER と PROJECT_TYPE は、メールでご連絡した設定への変更をお願いします

#2 - 2017/02/21 11:52 - n.kawauchi

- ファイルを削除 (include_CMakeLists.txt-diff.htm)

#3 - 2017/02/21 12:01 - n.kawauchi

- src_CMakeLists.txt-diff.htmについて補足します
- 画面右のCMakeLists_rtc_opencv.txtは、比較的便宜上、OpenCV利用設定が追加されています
- 下記コードが現在のビルダーのテンプレートに設定されていますが、これはそのまま残して下さい
- この定義を加えずともcmakeのワーニングが出ない設定が、CMP0046のポリシーで、[#3082](#) で検討し対応したものです

```
if(NOT TARGET ALL_IDL_TGT)
  add_custom_target(ALL_IDL_TGT)
endif(NOT TARGET ALL_IDL_TGT)
```

- 今回はポリシー設定を追加で対応させることにしました (CMakeLists.txt-diff.htm参照)

#4 - 2017/02/21 12:40 - ga

- ステータスを 新規 から 解決 に変更
- 進捗率を 0 から 100 に変更

生成するCMakeFileを修正させて頂きましたr692

#5 - 2017/02/21 17:47 - n.kawauchi

- ファイル src_CMakeLists.txt-diff_修正.htm を追加

- ファイル cmake_cpack_options.cmake.in-diff.htm を追加

- 題名をRTC作成用テンプレートにDEB/RPMパッケージ作成機能を追加するから
C++のRTC作成用テンプレートにDEB/RPMパッケージ作成機能を追加するに変更

修正を反映したOpenRTPで新規RTCを作成したところ、Ubuntu16.04,

Fedora25の環境でそれぞれパッケージを作成でき、インストール先も問題ないという

動作を確認できましたが、細かい部分で修正指定のミスがありました。修正差分の新たなhtmlファイルを添付しましたのでよろしく願い致します

.

- src_CMakeLists.txt-diff_修正.htmについて
 - ImageProcessingのRTC群を一括ビルドするための設定を外しました。「if (SolutionDir) ...」の設定はテンプレートでは不要です。
- cmake_cpack_options.cmake.in-diff.htmについて
 - cmake/cpack_options.cmake.inに対する修正です。抜けていました。

#6 - 2017/02/22 14:24 - n.kawauchi

- ステータスを解決からフィードバックに変更

- 進捗率を100から90に変更

#7 - 2017/03/01 11:05 - ga

- ステータスをフィードバックから解決に変更

- 進捗率を90から100に変更

CMakeFileの内容を修正させて頂きました [r693](#)

#8 - 2017/03/02 10:04 - n.kawauchi

- ステータスを解決からフィードバックに変更

- 進捗率を100から90に変更

- 修正内容を確認しましたが、SrcCMakeLists.txt.vslの方が違うので訂正をお願いします。説明が至らずお手数をおかけします。
- 55-57行目ですが、「\${INSTALL_DIR}」ではなく「\${INSTALL_PREFIX}」です。

```
RUNTIME DESTINATION ${INSTALL_PREFIX} COMPONENT component
LIBRARY DESTINATION ${INSTALL_PREFIX} COMPONENT component
ARCHIVE DESTINATION ${INSTALL_PREFIX} COMPONENT component
```

- 新たな修正としてRPMパッケージ用に cmake/cpack_options.cmake.in の修正をお願いします
- 2行目に下記 を追加して下さい

```
set(CPACK_PACKAGE_NAME "@PROJECT_NAME@")
set(CPACK_RPM_PACKAGE_NAME "@PROJECT_NAME@")      この行を追加
set(CPACK_PACKAGE_VERSION_MAJOR "@PROJECT_VERSION_MAJOR@")
```

- 以上はC++用の修正です。Python用は別チケットでお願いする予定です。 よろしく願い致します。

#9 - 2017/03/04 23:54 - ga

- ステータスをフィードバックから解決に変更

- 進捗率を90から100に変更

修正させて頂きました [r695](#)

#10 - 2017/03/17 09:38 - n-ando

- ステータスを解決から終了に変更

ファイル

CMakeLists.txt-diff.htm	48.8 KB	2017/02/21	n.kawauchi
src_CMakeLists.txt-diff.htm	29.4 KB	2017/02/21	n.kawauchi
idl_CMakeLists.txt-diff.htm	22.7 KB	2017/02/21	n.kawauchi
src_CMakeLists.txt-diff_修正.htm	21.8 KB	2017/02/21	n.kawauchi
cmake_cpack_options.cmake.in-diff.htm	36.1 KB	2017/02/21	n.kawauchi